



青少年赤十字のご案内

誰の心の中にもある「やさしさ」や「人を大切にする心」を育てます

青少年赤十字は、誰の心にもある苦しむ人を見たら何かしなくてはならないという気持ちを素直に行動に移す「赤十字」の精神に基づき、日常生活の中で実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会、国家、世界のために奉仕し世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的にしています。これらの目的を達成するために具体的な実践目標として、次の3つがあげられています。

1. 「健康・安全」・・・ 生命と健康を大切にする
2. 「奉仕」・・・ 人間として社会のため、人のためにつくす責任を自覚し、実行する
3. 「国際理解・親善」・・・ 広く世界の青少年を知り、なかよく助け合う精神を養う

この実践目標を達成するために、「気づき・考え・実行する」ことを態度目標として掲げています。



このような子どもたちを育成することを目的に、学校の先生方によって展開される活動が“青少年赤十字活動”です。

青少年赤十字の特徴

* 登録による活動義務や費用は一切生じません

各学校の教育方針に基づいて、自主的に青少年赤十字の理念を取り入れて実践します。また、登録による費用は一切生じません。

* 指導者は学校の先生方です

青少年赤十字のプログラムは、各教科や道徳、総合的な学習の時間など、通常の学校教育のあらゆる場面で活用できます。

* 青少年赤十字は全国的、世界的な組織です

赤十字は世界191の国と地域にあります。そのネットワークを活かして国際理解教育につなげることができます。



青少年赤十字加盟校の活動例

青少年赤十字の活動は特別なことではありません。「やさしい心」「人を大切にする心」などを育成するために、それぞれの学校の特色や、教育方針に沿って展開していただけます。



国際理解学習



林業体験



手話学習



防災について



園児の交流活動



地域との交流活動



野菜づくり体験



海岸の清掃活動

青少年赤十字では、このような指導手法を推奨しています

- * ボランティアサービス … ニーズを発見し、利益を求めない自発的な行動をする
- * 先 見 … 先を見通した考えや行動をする 例) 5分前行動
- * 指示のない生活 … 人に指示されるのではなく、必要な行動を自発的にとる 例) ノーチャイム運動
- * 待ちの姿勢 … 教員が指示をするのではなく、子どもたち自身が問題に「気づき」、解決策を「考え」、それを「実行する」ために、投げかけを行う

指導者の声

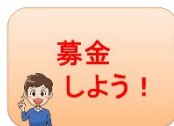


三刀屋高等学校
教諭 片岡 初美 先生

三刀屋高校 JRC 部の合言葉も「気づき・考え・実行する」です。特に『神楽でつなぐ地域の絆と防災力』をテーマに、子どもからお年寄りまで、「災害から身を守るワザ」の「体験」企画が好評です。全国ボランティアアワードでは「日本赤十字社」JRC 賞、島根県教育長からは「児童生徒学芸顕彰」、県高校 JRC 部秋季協議会の研究発表では「最優秀賞」も受賞でき、地域では体験者もどんどん増えています。

日赤からは、防災すごろくや「まもるいのちひろめるぼうさい」、ビデオや地雷の模型等を無料で借りたり、救急法・防災・健康・幼児・水上安全等の講習を受け各個人に認定証をもらったり、活動支援金を活用させてもらったり等々、日赤あってこそこの活動です。

全国大会へ行くと、日赤島根県支部は充実しているなあ！と他県からよく言われます。これを支えてくださっている地域の方々・皆さんに感謝しています。



被害があったところへはボランティアに行けないけど



加盟のメリット

* 活動助成金を交付します



各学校・園における青少年赤十字活動の充実のため、要望に応じて活動助成金を交付します。活動にかかる資材購入費、交通費、会議費など幅広くご使用いただけます。

* 講習開催経費は不要です



赤十字救急法や防災スクールなどの講習をご希望の場合、通常は費用が発生しますが、加盟校の場合は開催経費のご負担なく、講習を実施いたします。

* 研修会や講習会へ参加することができます



赤十字が主催する、子どもたちや指導者の先生方対象のプログラムに参加することができます。

例) リーダーシップ・トレーニング・センター (R8.8.5~7 開催)

→学校や地域でリーダーシップを発揮できる児童・生徒の育成を目指して開催する行事。複数の学校(校種)の子どもたちが集います。

また、青少年赤十字活動のための資材(例:防災教育、国際理解教育、赤十字についてなどの映像や冊子)をご活用いただけます。

提供可能なプログラムの一例

【健康・安全】

人のいのちと健康を大切にすることを育むために、講師を派遣し、講習会や防災スクールを行っています。加盟校であれば経費は無料です。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



- 救急法…心肺蘇生の方法、AEDの使い方、ケガの手当
- 水上安全法…水の事故防止、溺れた人の救助法
- 健康生活支援講習…高齢期の健康と安全
- 幼児安全法…子どもに起こりやすい事故の予防と手当
- 防災スクール…災害と防災に関する知識など

取り組んでいますか？ 「防災教育」

赤十字が災害救護活動において培ってきた経験や技術を、子どもたちの防災教育に役立てていただけます。いつ起こるかわからない災害に備えて「防災教育」をはじめませんか？



「まもるいのち ひろめるぼうさい」指導案や映像、ワークシートが入っている冊子。様々な教科でお使いいただけます。



「ぼうさいまちがいさがし きげんはっけん！」
災害が起こった時の適切な行動について、遊び感覚で楽しく学ぶことができます。



- 非常食炊き出し訓練
- 避難所や非常持出品について
- 身近な物を使ったお役立ち技術
- その他防災に関する基本的な知識、技術など

【奉仕・ボランティア】



子ども達が人として、社会の一員として、周りの人とお互いに助け合う心を大切に、誰かのために「自分には何ができるのか」を考えるお手伝いをします。

- 募金活動
- 高齢者疑似体験
- 公平と平等について
- ボランティアについて
- 「キモチと。」(旧:「ボランティア宅本便」)



募金箱の貸し出し
やっています!

BOOK・OFF をととして
子どもたちも
カンタンに社会貢献!

「キモチと。」のしくみ

- ① いらなくなった本やCDなどを集める
- ② 回収を依頼し、買い取ってもらう
- ③ 買取金額はブックオフを通して日赤に寄付される



※日赤が行う災害救護活動や防災教育などに使わせていただきます。

【国際理解・親善】



同じ地球に暮らす仲間として、外国の人々やその国のことを正しく理解することはとても大切です。世界で起きている問題に目を向けることができる子どもたちを育成するためのお手伝いをします。

- 国際救援活動
- 紛争や地雷について
- 海外メンバーとの交流
- 「1円玉募金」…など



地雷模型の貸し出し
やっています!

「1円玉募金」で
外国の子どもを支援!



日本にいる青少年赤十字メンバーが集めたお金をルワンダとバヌアツに届けます。それぞれの国では、手洗い場の整備やトイレの改善、学校の防災教育に使う教材の開発のためなどに使用されます。

他にも様々な資料やプログラムを提供しております。「魅力ある学校づくり」「地域とつながる学校づくり」などを実現するためのスパイスとして、青少年赤十字を活用してみませんか? まずはお気軽にお問い合わせください。



🌱 加盟登録の方法

※更新の場合でも加盟登録用紙は毎年度ご提出ください



学校に届いた「加盟登録票」を記入し、日赤島根県支部へ郵送する。



日本赤十字社
日赤島根県支部にて
登録手続きをします。



登録完了



加盟登録いただいた学校には、ご希望に応じてメンバーグッズを無料で差し上げます。